



若木

流山市立南流山小学校
校長 青井 龍太郎
(在籍児童数1386名)
令和5年2月28日

<https://schit.net/nagareyama/nanryusyou/>

全ての子ども達の自立と社会参加を目指して

「一月往ぬる二月逃げる三月去る」と言われますが、今年度もあと17日です。トルコ・シリアで起きた大地震では、多くの被災者が寒さや衛生環境の悪い中、未だ避難所で暮らしていると思うと胸が締め付けられます。武器を開発したり、製造する資金を被災者支援のために向けられないかと考えてしまいます。この地だけでも早く春が訪れることを願ってやみません。

先日のおわくわく発表会にはたくさんの方にご来校いただきました。私も久しぶりに聞く合唱に、心が洗われました。学校では日常的に子どもの歌声が聞こえます。1月の朝は「ビリーブ」を学級で歌っていました。その曲の歌詞に「世界中の優しさでこの地球を包みたい」とあります。それを聞きながらある幼稚園の先生の話思い出しました。ある日先生が子ども達に「偉い人ってどんな人？」と聞くと「優しい人」と答えが返ってきたそうです。本校の子ども達にも、「クラスで一番偉い人は？」「みんなに優しくできる人」、「世界で一番偉い人は？」「世界のみんなに優しくできる人」そう思える心を育てていきたいと思えます。

さて先日、政府高官の偏見に満ちた発言が世間を騒がせました。今こそ私達は、人種・性別・障害・外見といった目に見えることだけでなく、出身地・宗教・価値観などあらゆる違いを認め合い、その違いを尊重し、生かしていける社会を作り上げていかなければなりません。本校の学校教育目標「共に生きる社会を創り出す子ども達を育てる」もそのような社会を築ける大人に成長してほしいと願い掲げました。この考えを、子ども達が幼い頃から当たり前のように浸透させ続けることが私達の使命と考えます。特に長い間特別支援教育に携わってきた私は、共生社会の実現には不可欠な「学校におけるインクルーシブ教育」の構築に向け力を尽くしてきました。文科省は「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築」について次のように示しています。「共生社会」とは、これまで必ずしも十分に社会参加できるような環境になかった障害者等が、積極的に参加・貢献していくことができる社会である。それは、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会である。このような社会を目指すことは、最も積極的に取り組むべき重要な課題である。学校教育は、障害のある幼児児童生徒の自立と社会参加を目指した取組を含め、「共生社会」の形成に向けて、重要な役割を果たすことが求められる。その意味で、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築のための特別支援教育の推進についての基本的考え方が、学校教育関係者をはじめとして国民全体に共有されることを目指すべきである。

上記では障害のある幼児児童生徒となっていますが、私は多様な個性を持った全ての子ども達と捉えています。さてここで、子ども達の自立を目指すとなっていますが、自立をどう捉えれば良いのでしょうか。一般的には「他人から支配や援助されずに、自分の力で生きていけること・生活できること」と捉えられています。しかし、私は自立するとは、「誰かの世話にならないれば生きられないことに気づき、感謝できるようになること。誰かに支えられながら、誰かを支えられるようになること。」と考えます。誰も、誰にも頼らず1人で生きられる人はいないのでから。あと残りわずかですが「共に生きる社会を創り出す子ども」を育てるために教職員一丸となって取り組んで参ります。本年度も本校の教育活動にご理解とご協力賜りましたことあらためて感謝申し上げます。

校長 青井 龍太郎

3月の主な予定

1(水)	短縮日課 13:30下校	14(火)	卒業式予行
2(木)	短縮日課 13:30下校	16(木)	短縮日課 12:40下校・給食最終日
3(金)	委員会(今年度最終)	17(金)	卒業証書授与式(1~5年生休業日)
6(月)	短縮日課 13:30下校	20(月)	短縮日課 11:50下校
7(火)	短縮日課 13:30下校	21(火)	春分の日
8(水)	教育相談日・代表委員会	22(水)	短縮日課 11:50下校
9(木)	PTA活動(窓ふき)	23(木)	短縮日課 11:50下校
10(金)	全校5校時・PTA活動(草取り)	24(金)	修了式 11:30下校



<学年末・学年始め休業日> 3月25日(土)~4月5日(水)

<4月の主な予定>

- ・6日(木)着任式、始業式 下校11:30
- ・7日(金)10日(月)下校11:50
- ・11日(火)給食開始(下校12:40)、入学式準備(新6年)
- ・12日(水)入学式(2~6年生休業日)
- ・13日(木)通常日課開始
- ・18日(火)新1年生給食開始

※お知らせとお願い

*マスクの着用に関して

2月17日、流山市教育委員会より「卒業式におけるマスクの取扱いに関する基本的な考え方について」の通知を受け、本校より「卒業式におけるマスクの取り扱い等について」をお知らせしたところです。卒業生の保護者の皆様におかれましては、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

また、令和5年3月24日までの年度内における卒業式以外の学校教育については、従来どおり文部科学省が作成する「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」を原則とします。

なお、令和5年4月1日以降の学校におけるマスク着用に係る留意事項については、改めてご連絡いたします。ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

*児童用の名札の新規購入について

現在、事務室にて販売をしておりますが、来年度から、各家庭で取扱店(かどや洋品店、ふじや洋品店、マキノ洋品店)にて購入していただけるようご協力をお願いいたします。なお、移行期間として来年度の1学期までは学校でも購入できるよう準備いたします。また、新1,2年生につきましても、学校で一括購入します。

*通学路の見直し、ottaの導入について

来年度からの通学路の見直しを進めている件について、先月号でお知らせをしましたが、木交差点の南側の横断歩道を使用するにあたり、PTA本部役員の方と地区の新班長会が実施され、6月頃より旗振りの方々の増員ができる方向性です。詳細は、PTA総会資料と併せてお知らせいたします。

また、過日PTA本部より、子どもたちの見守りサービス「otta」の導入について、ご案内させていただいたところですが、今後、通学路のいくつかの場所に見守りの受信機を設置していくこととなります。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

*令和4年度末教職員の人事異動について

本年度末をもって転退職する教職員については、3月24日修了式の日(金)に児童に伝えます。保護者の皆様には、春休み中の新聞掲載日以降、メールにて詳細をお知らせいたしますので、ご承知おきください。